

あいとぴあ

廿日市市社協だより

No.141



令和7年2月1日発行
偶数月1日発行

発行/社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 TEL(0829)20-0294 FAX(0829)20-1616 <https://hatsupy.jp/>

体験から学ぼう!



11月6日 阿品台東小学校4年生が車いすと白杖を使い、足や目の不自由な人の気持ちを学ぶ体験学習を行いました。



講師は、学区内の社会福祉法人みその児童福祉会 光の園の高齢者部門の園長と、デイサービスセンター光の園等の職員の皆さん。「困っている人を見かけたら、やさしく声をかけて、近くの人を呼びましょう」



大切なのは、相手の気持ちを考えながら行うこと

「福祉と聞くと何を思い浮かべますか?お年寄りだけでなく、自分や家族、友達がケガや病気で助けが必要になることがあるかもしれません。体験を通じて、介護される人の気持ちを思いやりの心をもって接してもらいたい」と、光の園 高齢者部門 園長の丹羽聡さん。



市社協マスコットキャラクター「はつぴいくん」



廿日市地域

SC訪問記

阿品・阿品台地区で
広がる多世代のつながり

阿品地区

「よもやまサロン」

「よもやまサロン」がある
鱈浜町内会では、町内
会・子ども会・サロンなど
が協働し、ラジオ体操やマ
ルシェ(市場)などを開催し
ています。



マルシェが住民同士の集いの場になっています

それぞれができる範囲で
協力し合うことで、活動者
も無理なく楽しみながら活
動が継続できます。マル

阿品台地区

「サロン夢あじな」

「サロン夢あじな」は、
百歳体操や食事の提供を通
じ、地域の皆さんの憩いの
場になっています。

12月5日には、廿日市市
住吉にあるフリースクールの
「ウィルサポ学園」に通
う5人の子どもたちが、お
試しボランティアとして参
加し、食事の配膳などを手
伝いました。

「若い人がいるとすぐに
仕事が済んで助かるね」と
世話人。参加者と子どもた
ちが、同じ卓を囲み、楽し
く会話が弾んでいる場面も
ありました。子どもたちが
からも「また行きたい。協力
したい」とうれしい声があ
ります。今後もボランティア協力が
継続していくようです。

世代を超えたつながりづ
くりの輪が阿品・阿品台の
両地域で広がっています。
※生活支援コーディネー
ター(SC)は、地域住民の
活動支援や話し合いの場づ
くりを応援しています。



お茶出しなどを手伝っていただきました

記事の訂正

前号あいとびあで掲載し
た「認知症サポーター養成
講座inNカフェ」の記事に
おいて、Nカフェ(認知症
カフェ)の開催場所に誤り
がありました。訂正しお詫
び申し上げます。

誤 デイケアひまわり
正 デイサービスセンター
ひまわり

佐伯地域

認知症サポーター 養成講座



「認知症」って言葉を聞いたことがある人は？

中で起こる認知症の症状と
その対応を見ることで、自
分たちはどう接したらいい
のかを考えました。

児童からは「認知症の人
の心はみんなと同じ。感情
も思いも一緒だから心を
傷つけないようにしたい」
「僕のおじいちゃん、おば
あちゃんがいつか認知症に
なったとき、どんな言葉を
かけたらいいのかわよく考
えないといけない」など、自
分ができる対応の気づき
や、講師に対して「自分た
ちのために時間を作ってく
れてありがとう」という感
謝の言葉などたくさん聞く
ことができました。

11月25日、午前中に友和
小学校、午後は津田小学校
の両5年生を対象に「認知
症サポーター養成講座」を
行いました。
前半はキャラバン・メイ
ト(講師)から認知症とはど
のような病気か、認知症の
人の気持ちはどうか、どの
ように接したらいいのかお
話がありました。
後半は寸劇で日常生活の



優しい声かけを一緒に考えました

目が不自由な人のために、「あいとびあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほかにも音訳、点訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。

デイジー図書・点訳本あります

ふれあいの集い

第2回 高齢者懇談会

12月17日、70歳以上の高齢者を対象に、宮島地区民生委員児童委員協議会と共催で、第2回高齢者懇談会を行いました。

宮島地域では、年2回の高齢者懇談会以外に年6回の高齢者給食サービスを実施していますが、毎回、民生委員がチラシを配布しながら地域を見守っています。

また、給食サービスと懇談会の昼食は「宮島の食を



「今日は53食作るよ！」

推進する会」が共同募金の財源を活用し、工夫しながらおいしい弁当を毎回手作りしています。

以前、参加者から「宮島訪問税がどう使われているのか知りたい」という話があり、今回、宮島企画調整課による『宮島訪問税の導入と活用』の講演が実現しました。



住民に分かりやすい説明でした

質問タイムでは「私たちは高齢者だから、計画は先延ばしにせんとって。寿命が先かもしれない」と切実な訴えも直接伝えることができました。

これからもみんなで集まって、宮島のいろいろなことを話しましょう。

吉和地域発

すこやかプラザまつり・吉和文化祭同時開催

11月9日にすこやかプラザまつりと吉和文化祭が行われました。吉和ふれあい交流センターでは、11月1日から14日まで、吉和学園・吉和保育園や市民からの作品、吉和地域福祉団体の活動紹介の展示が行われ、約270人が来場されました。

すこやかプラザまつりでは骨密度測定、健康チェック、物忘れチェックが行われ、すこやかサロン利用者も参加しました。「楽しかった、来年もお手伝いしたいわ」とすでに来年の開催を楽しみにされていました。

吉和文化祭では吉和学園の演奏、保育園の歌とダンス、神楽などのステージ発表があり、子どもから高齢者まで皆さん楽しみました。参加者は「吉和地域も若い人が頑張っている、応援しないとイケんね」と、ステージ発表から元気が届いたようでした。

これからも、吉和地域の多世代交流の場として続けていきます。



すこやかサロンはフリーマーケットと受付をお手伝いしました

大野地域発

認知症の人と家族の会大野支部 ~にっこりカフェ~

毎月第4火曜日の13時から16時まで、大野支所3階でにっこりカフェを開催されている「認知症の人と家族の会大野支部」には、過去に認知症の家族を介護された人、今介護をしている人がいます。

お互いの「わかるわかる！」を共有し合える場のにっこりカフェは、お話を聞いてほしい人におすすめです。

市社協大野事務所に車両を整備しました！

広島県共同募金会の地域福祉推進特別配分金で車両を整備しました。これにより、地域への訪問や災害時の救援物資の運搬などに利用することが可能になりました。



サロンなどに訪問します！ご連絡お待ちしております！！

「成年後見制度専門相談会」兼「親族後見人相談会」を開催します(要予約、1人30分、無料)

【日時】令和7年3月26日(水) 13時~16時 【場所】山崎本社みんなのあいプラザ 【相談員】社会福祉士
【申込受付】令和7年2月3日(月)~ 【申込】廿日市市成年後見利用促進センター TEL20-5176

地域で支える 若者のキャリア形成

はつかいち生活支援センターでは、求職者が職業について深く理解し、将来の進路選択の参考にすることを目的とした企業見学会を、令和5年度から開催しています。今年度は一般企業と社会福祉法人にご協力いただき、参加者には計4日間に渡って多くのことを学び、感じ取っていただくことができました。

一般企業の見学

10月に行なった一般企業の見学会では、事業内容や職場環境について紹介していただきました。参加者は、さまざまな業種の企業を訪れ、担当者から説明を受け、作業の様子を間近で見学しました。

最初に、サービス業を営む会社の舞台裏を見学し、顧客満足度を高めるための取組みについて紹介をうけました。子どもから大人まで楽しめるイベント企画や地域に密着した取組みの事

例など、多くの参加者が興奮した面持ちで話を聞いていました。

木質総合建材メーカーの「株式会社ウッドワン」では、木工製造の機械が導入された工場を見学し、効率的かつ高品質なものづくりのプロセスを紹介していただきました。特に美しく仕上がった商品の展示場は、参加者の大きな関心を集めました。

ウェブ関連事業の「株式会社 peekabo」では、注目を集める記事の書き方や在宅勤務のメリット・デメリットなど、社員のみなさんの生の声が印象的でした。また、子育て中の人が働きやすい会社の体制に、子育て中の参加者からは非常に高い関心が寄せられました。

食品卸会社の「旭食品株式会社広島支店」では、倉庫内のピッキング作業を見学しました。スーパーの商品がどのような流れで供給されるのか、初めて知る商品の卸売業界の仕組みに、参加者から多くの質問が飛び交いました。



木工の技術に感動！

社会福祉法人の見学

11月に実施した福祉の職場見学会は、福祉分野に興味を持つ求職者を対象として行いました。福祉の魅力や実際の現場を知る機会を提供することで、福祉業界への理解を深め、未来の担い手を増やすことを兼ねています。

介護施設を運営する「廿日市高齢者ケアセンター」では、高齢者体験や介護体験を行い、介護の奥深さを知ることができました。介護業界の将来性についても教えていただき「自分が現場で働いたら」を詳細にイメージすることができました。

社会福祉法人の「くさのみ福祉会」では、障がい者支援の現場を見学しました。利用者のできないことを職員が行うのではなく、できるように自立を手助けする支援や考え方を教えていただきました。明るい施設や笑顔あふれる現場がとても印象的でした。



介護の奥深さを体験しました

参加者の声

見学会後のアンケートでは、「普段知ることができない企業の裏側を知る良い機会だった」「社員の人たちがどのような思いで仕事に取り組んでいるかを直接聞いたのが良かった」などの嬉しい感想が寄せられました。

また、一部の参加者からは「見学した企業で職業体験してみたい」という積極的な意見も聞かれ、地元企業と求職者のつながりがより深まりました。



真剣なまなざしで話を聞く参加した人たち

今後の展望

「求職者にとって実り多い機会を提供したい」という企業側の意向と「実際の職場を見て、より具体的な未来像を描けるようになった」という参加者の思いが両立し、成功例となった今回の見学会。これをきっかけに、地域社会全体で若者のキャリア形成を支える体制がさらに広がっていくよう取組みを続けます。

🔍 **フードバンク! Amazon「みんなで応援」プログラム**

市社協では、アマゾンの「みんなで応援」プログラムを活用し、広く皆さんからの食糧の支援を受け付けています。ぜひご協力ください。【問合せ】 はつかいち生活支援センター TEL20-4080



のびる愛の手

令和6年10月6日～令和6年12月5日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税などの寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。(金一封の方は金額表示がありません。)

《一般寄付》

氏名 (コメント) 金額等

【廿日市地域】

永谷 紀美子様 30,000円

山崎 富紀江様 車いす1台

西蓮寺最勝仏教婦人会様 30,000円

匿名 300,000円

匿名 1件

【佐伯地域】

津田・四和ふれあいまちづくりの会様

(佐伯地域の福祉のために)

メレティアレ様

(佐伯福祉のために) 3,000円

匿名 1件

【吉和地域】

鈴政 英子様 (地域福祉のために)

【大野地域】

匿名(障がい児の手助けのために)

匿名(地域福祉のために) 1件

匿名(大野の子ども達のために) 1件

《香典返しにかえて》

【廿日市地域】

三浦 孝文様(三浦 文子様) 30,000円

匿名 広島市 宮内

匿名 大野地域

山本 朗様(山本 郁江様) 沖塩屋

梶川 悦子様(梶川 清二様) 上の浜

匿名(宮島地域)

吉賀進一郎様(吉賀彌榮子様)北大西町

廿日市市社会福祉協議会 臨時職員募集

私たちと一緒に働いてみませんか

業務内容 一般事務補助

勤務場所 市社協廿日市事務局、各事務所

勤務時間 原則、月曜日～金曜日 8時30分から17時15分の間 (週20時間以内)

賃金 1時間1,025円(社会保険、厚生年金なし) ※時間単価は変動することがあります。

資格 廿日市市内在住者

採用 随時(令和7年4月1日から1年間の登録制) ※登録しても必ず雇用されるとは限りません。

登録方法

市社協廿日市事務局および各事務所にある任用履歴書に記入の上、写真1枚を貼って提出してください。

提出先

廿日市市社会福祉協議会廿日市事務局 (〒738-8512 廿日市新宮一丁目13番1号) 各事務所(郵送可)

問い合わせ

市社協 総務課 TEL:0829-20-0294

認知症に関する講演会のお知らせ

誰もが安心して暮らせる

廿日市を考える集い

認知症に関して正しく理解するとともに認知症の人が希望をもって暮らせる地域を目指し「新しい認知症観」について理解を深めましょう。

日時 2月22日(土) 13時30分～16時

講師 高知県立大学社会福祉学部 教授 矢吹知之さん

場所 廿日市市中央市民センター ※車での来場はご遠慮ください。

対象 どなたでも

申込み 市社協地域福祉課 20-0294

こちらからもお申込みできます



JAひろしま はぐくもう、真心をこめて あなたの未来

本店 東広島市西条栄町 10-35 082-422-9595

<社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 窓口等一覧>

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

廿日市事務局 (総務課・地域福祉課・生活支援課・はつかいちボランティアセンター)

佐伯事務所	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
吉和事務所	〒738-0222 津田4109番地	TEL(0829)72-0868
大野事務所	〒738-0301 吉和1771番地1	TEL(0829)77-2883
宮島事務所	〒739-0492 大野一丁目1番1号	TEL(0829)55-3294
はつかいち生活支援センター	〒739-0506 宮島町960番地2	TEL(0829)44-2785
廿日市市成年後見利用促進センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-4080
はつかいちみきこり支援ステーション【はつステ】	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-5176
		TEL(0829)20-5175

(※電話は「相談まるごとサポートデスク」につながります)

業務時間 8:30～17:15 休業日 土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日

生協ひろしま

移動店舗 **ぷちこ〜ぷ**

「近くに生鮮商品を売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店まで買い物に行けない」そんな声にお応えして、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物に不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています!

〒739-0495 広島県廿日市市大野原1-2-10 TEL0120-500-935 http://hiroshima.coop

ひきこもり家族会

【日時】2/8(土) 10時～12時

ひきこもり個別相談会

【日時】3/27(木) ①17時30分～ ②18時30分～ (要予約) 【アドバイザー】公認心理師

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ 【問合せ/申込】はつかいちひきこもり支援ステーション TEL20-5175

**非常時に備えて！
災害ボランティアセンター
運営訓練実施**

11月10日に山崎本社みんなのあいプラザで被災者生活サポートボランティアセンター（災害VC）基本研修を行いました。

今回の研修は実際に災害VC運営を体験することと、その役割と機能を理解し、非常時の取組みに活かすことを目的として開催したもので、市内の自主防災組織や廿日市市防災士連絡協議会、コミュニティ関係者、県内の他市町社協職員など総勢100人の参加があり、熱心に受講いただきました。



効率的な運営のためセッティングも大切



地域を基盤とした被災者支援が大事だと学びました

研修ではまず「被災者生活サポートボランティアセンターの役割・機能」について広島県社会福祉協議会から講義をしていただき、令和6年元日に起きた能登半島地震での支援活動の報告や、社協が運営する意義などを学びました。

つぎに、演習として廿日市市に土砂災害が発生したという設定で社協職員が災害VCのスタッフ、一般の参加者はボランティア、被災者役として災害VCの運営体験をしました。

終了後、参加者から災害VC運営にかかるとさまざまな視点からご意見やアイデアをいただきました。聴覚に障がいを持つ参加者もおられ「大きく見えやすいところに案内文を掲示す

る」「優しい日本語で説明文を作る」など、障がいのある人や外国の人にも対応できるようなボランティアセンターにしていく必要性があるなど、大切な気づきが多くありました。

参加者の一人は「災害が起きた時に社協が中心となって災害VCを運営するとは知らなかった。とても大切な役割であり頼りにしたいと思った」と話されました。一方で「現場では混乱が起きてしまうものだからこそ、事前の準備が大事」などの声が聞かれました。

今後このような研修を通じて、市社協としていざという時に実動できるような体制を整えていきます。

全国的には「災害ボランティア活動、災害ボランティアセンター」という名称が使われていますが、広島県では被災者の生活支援を第一に考え、「生活をサポートする」という幅広い視点に立ち、「被災者生活サポートボランティア活動」、「被災者生活サポートボランティアセンター」と呼んでいます。

医療法人ハートフル
アマンハビテーション病院
廿日市在宅総合ケアセンターあまの

在宅医療で地域を支えます

福祉のことなら何でもご相談ください！

社会福祉法人 三篠会

ふれあいライフ 原

- 介護老人保健施設 ●障害者支援施設
- 特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設

職員・ボランティア募集中

ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1
【宮島スマートICから車で5分程度です。】
tel.0829-38-3333

内覧随時受付中

サービス付き高齢者向け住宅

光風舎 新館

全室個室
デイサービス併設
無料体験有り
(食事、マッサージ、送迎)

入居者募集中

廿日市市串戸5丁目11-14 TEL **32-0266**
JR宮内串戸駅から徒歩5分 (0829) **32-0266**

ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに

YUWANO SATO

社会福祉法人 友和の里

生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中！！

- ・生活介護事業
- ・障害者支援施設
- ・短期入所事業
- ・指定特定相談支援事業
- ・共同生活援助事業

廿日市市友田218-38 ☎0829-74-2157

スポーツで元気を取り戻そう

お子さまの学習進度に合わせて

スポーツ療育

学習支援
(不登校支援)

放課後等デイサービス

わくサポジュニア廿日市駅前

〒738-0011 広島県廿日市市駅前 1-3-201
Tel.0829-30-8696
受付時間/9:00～18:00(土日祝除く)

医療法人社団友和会

串戸心療クリニック

訪問看護ステーション 和み

精神科デイケア 叶え

廿日市市串戸4丁目2-16 ☎0829-30-6014
宮内串戸駅より徒歩約5分

— 私たちも地域福祉活動を応援しています —